

次世代色彩品質管理



近代的でサプライチェーン指向の色彩管理ソフトウェア

- ・“QCセントラル”による優れた操作性
- ・独自の分光反射率可視化
- ・レイアウトとワークフローを設定可能
- ・最先端の許容誤差設定
- ・Datacolor QTX プロトコル - 工業規格
- ・新しい、インタラクティブなスマートグラフ
- ・以前のバージョンとの互換性
- ・近代的 & 信頼のおけるデザイン設計

Datacolor TOOLS® 2.0は、次世代の色彩品質管理ソフトウェアです。色の結果を最初から最後まで管理するために、Datacolor TOOLS 2.0は、色のついた製品を数字や視覚表示で評価を行うような工業においても優秀な性能を提供します。

Datacolor TOOLS 2.0は、全ての工業のサプライヤーに、優れていて包括的な色彩品質管理のための新しい基準となります。

優れた操作性



Datacolor TOOLS 2.0で、思い通りに作業ができます。直感で理解できるデスクトップエクスプローラーで、全てのサンプルを呼び出し、管理することができます。よく使用する機能をリボンバーに置けます。

変更可能なパネルにプロットやデータグリッドをすぐに表示可能です。ユーザーのニーズに合わせた使用量のレベルの決定ができます。所定の作業から、複雑な作業まで、カラーQCソフトウェアの操作は簡単で、直感で理解できます。

質感があるサンプルの独自の分光反射率可視化

革新的なDatacolorのEnvisionのアルゴリズムを使い、高レベルな視覚での評価を行うために質感のある下地のライブラリーに分光反射率の色を表示することができます。ユーザーは、複数の下地に1つの分光反射率の色がのった外観を、複数の光源下で評価することができます。色の調和とパレット作成のためのデザインツールは、デザイナーからサプライヤーへのコミュニケーションを拡張します。



設定可能なユーザーインターフェース

数回のマウスのクリックだけで、レイアウト、データ表示、操作のニーズに合った機能などをカスタマイズできます。これにより、Datacolor TOOLS 2.0では、ユーザーの行いたいように作業ができます。

最先端の許容誤差設定

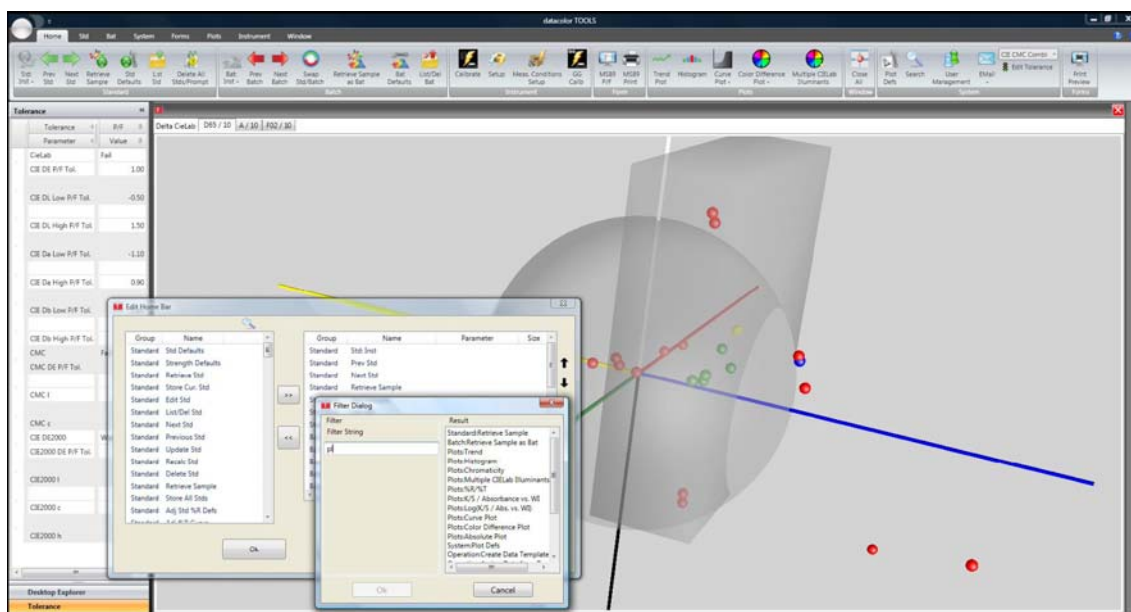
Datacolor TOOLS 2.0は、QCソフトウェアの中でも、広範囲に渡る許容誤差設定オプションがあります。独自の”Datacolor Tolerance”は、分光光度計測定を目視判定へと繋ぎ、複数の光源プロットは、全く新しい側面を色彩管理にもたらします。

Datacolor QTX プロトコル - 工業規格

長期にわたって、ユーザー達はサプライチェーンで重要なカラーデータを Datacolor QTX プロトコルでやり取りしてきました。Datacolor TOOLS 2.0 は、このオープンスタンダードのサポートを継続します。QTX フォーマットより柔軟で、使いやすく、広範囲に適応したフォーマットは他にありません。Datacolor は、顧客の変化し続けるニーズに合うよう QTX プロトコルが継続して拡大し、充実することを確かとするために、グローバルに顧客と緊密に協力し続けます。

インタラクティブグラフィックプロット

全て新しい、インタラクティブグラフィックモジュールにより、簡単、効果的で詳細なデータ分析が可能となります。ユーザーは、メニュー検索をする必要なく、正しい許容誤差に対するデータをグラフィックで見ることができます。それぞれのグラフの種類は、インタラクティブで、ユーザーがデータポイント、光源、ズーム、方向、2D表示か3D表示か、などを変更することができます。データポイントが選択されると、ソフトウェアにある他の全ての要素は高輝度になります。



以前のバージョンとの互換性

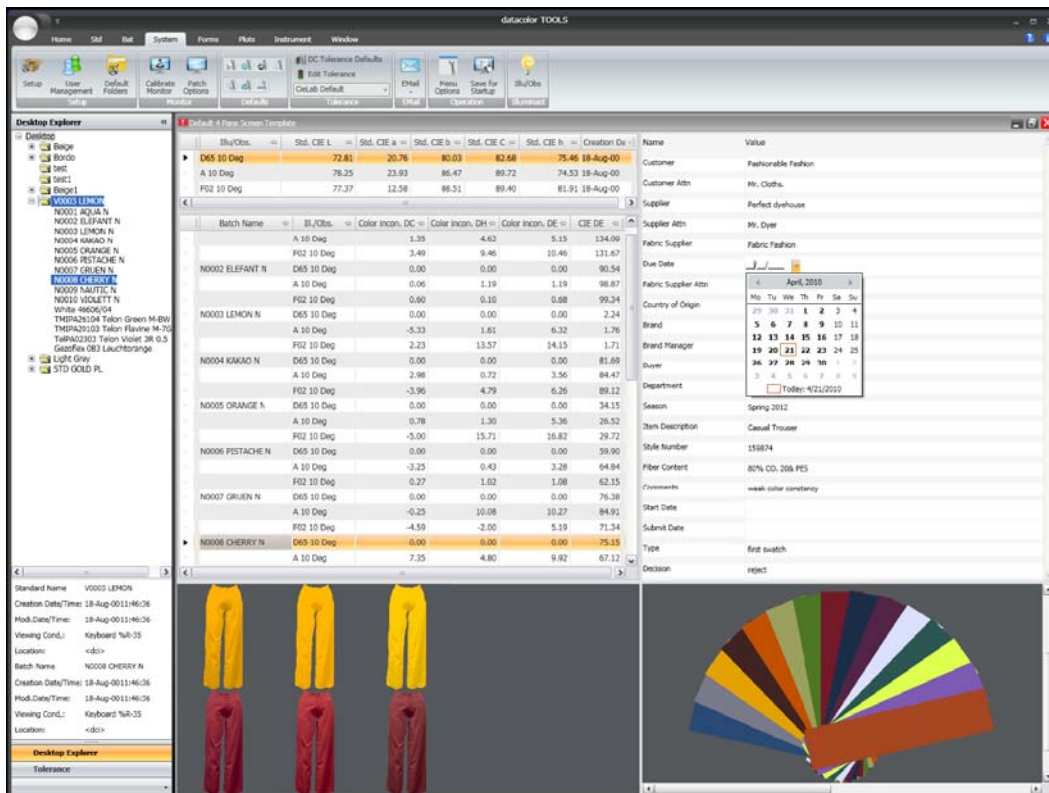
以前のDatacolor TOOLSのユーザーは、今の操作をほとんど中断すること無くDatacolorTOOLS 2.0にアップグレードできます。Datacolor Toolsの以前のバージョンは、多くの工業サプライチェーンで、これらの旧システムのワークフローと手順をよく知るユーザーによって広く使用されてきました。現在のユーザーは、新しいスマートグラフィックやデスクトップエクスプローラー、質感のある下地上での分光反射率可視化などをすぐに使いたくなるでしょう。これは、今の操作をほとんど中断すること無く、業界をリードするDatacolorTOOLS 2.0ソフトウェアにアップグレードできることを意味します。

強固でパワフル、信頼のおけるデータベース

業界をリードするサイバースデータベースを基に、Datacolor TOOLS2.0は、全体的関連性の保全、企業での柔軟なデータアクセス、非常に大きいデータベースであっても高速の処理性能を提供します。これはデータを安全に、かつ社内でそれを必要とする人誰でも使用できます。

Adobeソフトウェアへのデザインリンク

Datacolor TOOLS2.0デザインリンク機能は、高精度な反射率を基にした色データとAdobe .ACO と .ASEファイル間の差異を小さくします。デザイナーは、サプライヤーが使用しているものと同じ色データを簡単に取り込み、使用することができます。これは、サプライヤーチェーン内で均一で、正確なカラーコミュニケーションを達成できることを意味しています。



光源と視野

全ての工業では、CIE規格視野 2° と 10° での規格の光源を使用します。

色/色差基準

絶対値と差異値、全ての主な色差式のdE、CIELab 94, CIEDE2000, DIN99, やM&S 89を含んでいます。絶対値、差異値は、主要な表色系のためのものです。色差の表現の包括的な選択です。

統計の品質分析

どのデータフィールドでも使用可能と言えます。全データの標準偏差。許容誤差を含むリアルタイムの傾向プロット。許容誤差での分布グラフ。

手順

画面の質問メッセージ、ボタンやコマンドを使用して、どのようなQC作業も自動化可能です。これは、システムの操作者にステップバイステップでの誘導を行います。実際のサンプル質感をカラーパッチとして表示します。

合格/不合格許容誤差












一般的なカラースケールとされるdE と個々の dL*, da*, db*, dC, dH, du, dv; low ,high。
合格/不合格許容誤差をベースとした自動人工知能(AI)での一般的な許容誤差。個々の色または下地の各ブロックでのDatacolorの合格/不合格許容誤差。

プロット

測定可能な%R, K/S, log K/S 対 波長。全ての許容誤差をサポートするプロット。3光源 CIELabプロット。

業界固有のインデックス

色の変化と濃度。包括的なホワイトネスとイエローネスインデックスとヘイズ。
ISO/AATCCグレースケール

ワーク フロー	デザイン	写真	化粧品	梱包材	インク	ホームエ ンターテ イメント	自動車	プラス チック	ペイント	繊維	塗料 小売
	 Design	 Photo	 Cosmetics	 Packaging	 Ink	 Home Entertainment	 Automotive	 Plastics	 Paint & Coatings	 Textile	 Retail Paint
デザイン											
特定											
配合計算 と 製造											
品質管理			■	■	■		■	■	■	■	

詳細については、Datacolorウェブサイト(英語)をご参照下さい。 www.datacolor.com

スタンドアロンシステム要件

システム:Pentium IV 2.5 GHz; 2 GB メモリー; 120 GB HDD;

17" モニター 解像度1024x768;

128 MB true graphics card;

CD ドライブ; USB/シリアルポート;

Windows® XP pro (SP2), Windows Vista, Windows 7

datacolor 